

障がいのある人もない人も安心して暮らせるまちづくりをめざして

特定非営利活動法人 飛騨市障がいのある人を支える会 会報

ともに暮らしたい

平成26年11月25日

理事長おこづつ

特定非営利活動法人 飛騨市障がいのある人を支える会

理事長 奈木 桂子

飛騨市障がいのある人を支える会会員の皆様、また地域の皆様には、日頃より多大なご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

三月十七日、特定非営利活動法人 飛騨市障がいのある人を支える会としてスタートし、このたび無事に第一期（九月三十日まで半年間）の事業を行うことができました。飛騨市からの多大な応援と地域の皆様に温かいご理解ご支援のおかげと心より感謝申し上げます。

さて、支える会は、障がいのある人もない人も安心して暮らせる共生社会をめざし、特別支援学校卒業後の長い人生をどんなに重い障がいがあっても安心して暮らすことができる飛騨市にしたいという願いを実現するため、日中一時支援事業「ピース」を開始しました。おかげさまで、

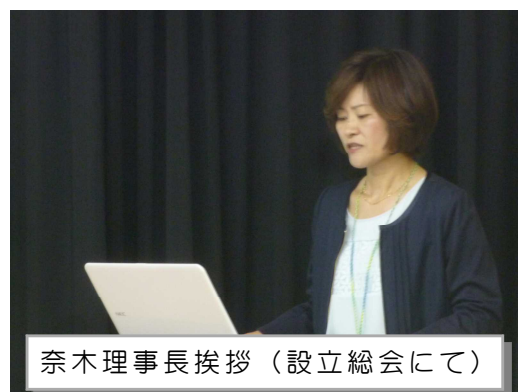
少しずつ軌道に乗り始めましたが、もっと利用者のニーズに応えるために、日中一時支援事業の充実と拡大を図るとともに、平成二十七年より生活介護事業を開始するという大きな目標を掲げることとしました。

神岡地区が依然として障がい福祉サービスの空白地帯となっているなかで、当法人が、神岡町山田ふるさと福祉村で飛騨市の新たな事業として障がい福祉サービス事業の生活介護事業を開始することにより、神岡地区をはじめ飛騨市内外の重い障がいのある方の受け皿となつて、質の高い支援をめざしていきたいと思っております。また、生活介護事業等が軌道に乗った後には、親亡き後も安心して暮らせるように生活の場となるグループホーム等の設置を目指すことにより、生涯にわたつて安心して暮らせる飛騨市になるよう活動したいと考えています。

当法人は最大限の努力をし、一日も早く事業の安定化を図り、飛騨市の地域福祉の貢献に寄与したいと思っておりますので、会員の皆様、地域の皆様には、これからもより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



井上市長挨拶 (設立總會来賓)



奈木理事長挨拶 (設立總會にて)

第1期(平成26年3月17日～9月30日) 事業報告

1、障害者総合福祉法に基づく障害福祉サービス事業

- ・日中一時支援事業「ピース」(4月より火、木、土曜日 週3回開所、利用登録者数9名)
- ・飛騨吉城特別支援学校高等部の現場実習受け入れ (6月)



2、障がい者等の就労支援事業

- ・神岡町内公衆トイレ15カ所、神和荘清掃請負事業(飛騨市より受託)
- ・自主製品作り(封筒、革細工、ウエス)および内職受託



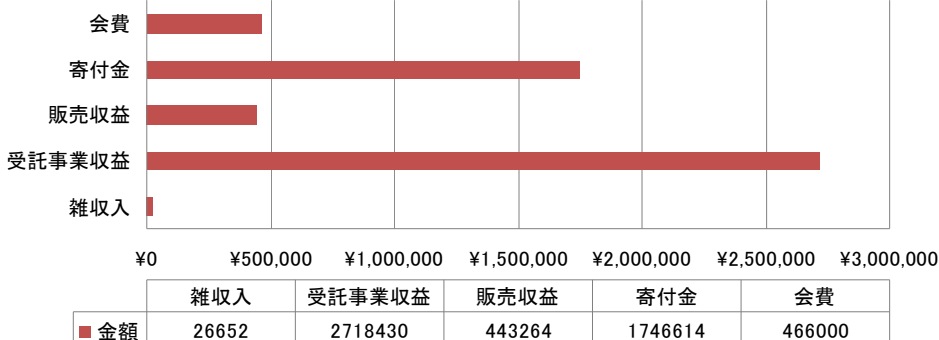
3、地域福祉向上のための啓発事業

- ・会報「ともに暮らしたい」発行(4月、7月、8月)
- ・ベルマーク運動 (4月 飛騨吉城特別支援学校へ10万点寄付)
- ・講演会(7月 ブレス社長 細井卓美氏)の開催

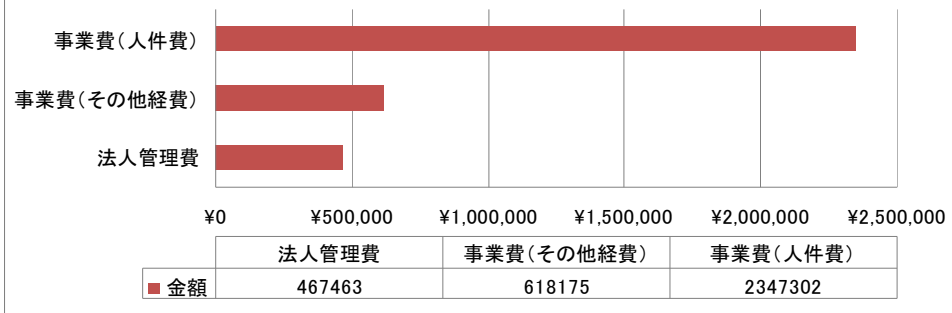
第1期(平成26年3月17日～9月30日) 決算報告

経常収益計	¥5,400,960
経常費用計	¥3,432,940
次期繰越正味財産	¥1,968,020

経常収益



経常費用



障がいのある人もない人も安心して暮らせるまちづくりをめざして

障がいのある人もない人も安心して暮らせるまちづくりをめざして

- 1 子どもから高齢者まですべての人が生まれ育ったまちで共に暮らす「共生社会」の実現をめざします
- 2 障がいのある人が社会の一員として地域で生活し、地域に貢献できるよう支援します
- 3 障がいのある人が一生涯にわたって途切れのない地域生活の支援体制を推進していきます

1、障がい者等

の就労支援事業

- ・自主製品作り、内職受託
- ・特別支援学校高等部の現場実習受け入れ
- ・神岡町公衆トイレ等

清掃請負事業

(飛騨市より受託事業)



【これから取り組んでいきたいこと】

- ☆ 生活介護事業所の運営
- ☆ 生活介護事業をより発展させたグループホームの実施



NPO法人
飛騨市障がいの
ある人を支える会
 岐阜県飛騨市神岡町山田2358番地2
 TEL/FAX 0578-82-1559

<施設の充実…日本教育公務員弘済会岐阜支部援助>
 — ありがとうございます —



寄贈
いただいた
ブルー
ヒーター

寄贈
いただいた
パーティ
ション



2、障がい児・者の地域交流事業

及び

余暇活動支援事業

- ・あそびの広場
- ・お楽しみ会

<あそびの広場の様子>



3、障がい等の相談事業

- ・随時対応
- ・療育相談会
- ・座談会
- ・保護者相談



4、地域福祉向上のための啓発事業

- ・会報「ともに暮らしたい」発行(年4回)
- ・ベルマーク運動
➡ 飛騨吉城特別支援学校へ寄付
- ・講演会、研修会の開催



5、障害者総合福祉法に基づく

障害福祉サービス事業

- ・日中一時支援事業
- 「ピース」の運営

